

「小清水町総合教育会議」(要点筆記)

開催日時 令和3年12月27日(月) 16:30~17:15

開催場所 議場

出席者 9名

	町長	久保弘志
教育委員会	教育長	加藤友幸
	職務代理者	渡辺亨
	委員	鈴木修司
	委員	鈴木君子
	委員	千葉めぐみ
事務局	総務課長	細川正彦
	生涯学習課長	組野麻記
	学校教育係長	鼻田純人

開 会 事務局進行

あいさつ 町長(内容省略)

協議事項

(1) 小清水町総合教育大綱の見直しについて

【生涯学習課長】

本年度までを実施期間とした教育大綱を総合教育大綱と見直し、基本理念を第6次総合計画の柱である「人と文化を伸びやかに育むまち」と、基本方針を「子どもたちがたくましく生きる力を育む教育活動の充実」と「町民みんなが学び、高め合える生涯学習の振興」の2つを掲げ、今後施策展開を図る旨説明。

大綱の実施期間は設けず、必要に応じて見直しの検討を行うこととする。

具体的な施策として6つの項目「生涯学習体系の確立」「幼児教育の充実」「学校教育の充実」「青少年の健全育成」「スポーツ・レクリエーションの振興」「地域文化・芸術活動の振興」とした。

【加藤教育長】

教育大綱は町の教育、学術、文化振興に関する総合的な施策を定めるものであり、法律の規定により町長が大綱を定めることとされている。

大綱は理念や基本的な方向性を示し、施策を推進していくこととする。

《質疑等》 特になし

《結果》 大綱(案)について承認された。

(2) いじめ等問題行動防止対策委員会について(報告)

【生涯学習課長】

令和3年8月24日開催(別添資料により、第1回対策委員会の開催状況について説明。)

《質疑等》 渡辺委員) PTA連携も大事ではないか。

教育長) 町長公約でもあるコミュニティとしてPTA活動をはじめ、地域の関わりも大切である。いじめによる不登校はないが、様々な理由により不登校となっている児童もあり、先生方において関わりを持って対応している。

(3) 学校運営協議会について (報告)

【生涯学習課長】

令和3年11月9日開催 (別添資料により、第1回運営協議会の開催状況について説明。)

《質疑等》 特になし

(4) その他 ※GIGAスクールの推進状況

【生涯学習課長】

GIGAスクール構想による端末の導入状況、現在の使用方法等について説明。
現在は11月補正で破損対策などに用品をはじめ、YouTube等の機能制限など必要な対応を行い、今冬休みより端末の持ち帰りを開始。児童の教育ICT環境実現に向けた施策展開を始めた。

《質疑等》 渡辺委員) 学校での使用目標は？

鼻田係長) 特段のものはないが、空き時間に道徳や生活などに使用。低学年が多く使用している状況。

教育長) 当初、年次計画で導入予定だったが、コロナの影響もあり早期に導入することとなった。今後、学習以外で使用してほしいとも考えているが、先生方もなれてもらう必要があり、先生の中でも温度差もある中、道において研修会等も考えられている。来年度から本格的な動きとなるが、まずは子どもたちに使用してもらうことが大事である。

久保町長) 国からの予算もあり導入を行ったが、更新時は町の予算で対応する必要があり効果的に活用してほしいと考えている。早期に導入したこともあるが、現場の先生方は大変な努力をされ、対応されていると考えている。

渡辺委員) YouTubeの制限だが、かなり詳しく解説されているものもあるが？

鼻田係長) 当初ということもあり、制限を行っている。今後、検討の上活用の範囲を拡大してこともある。